

我がスポーツ人生 第1回 テニスを通 して国際人として生 きる



我がスポーツ人生 第3回 私のカーリ ング人生









イベント 終了しました

我がスポーツ人生 第2回 非常識を常識に変え続けて栄 光を掴む

キーワード	日比谷カレッジ
内容	過酷なスポーツの世界で、挫折や限界を乗り越え、 挑戦を続けるトップアスリートの人生観や、成功に 至るまでの体験談をお話いただく全3回講座。 第2回は、喘息と向き合いながら、世界のスピード スケート短距離界の第一人者として活躍した元スピードスケーター清水宏保さんのお話を、ジャーナリスト吉井妙子氏との対談形式でうかがいます。 ※千代田区民・学生の方は住所が確認できるものもしくは学生証をお持ちください
日にち	2014年07月23日(水) 18:30から20:00
日にち説明	当日の受付開始 18:00~
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名(申込順)

参加費用 500円 (千代田区民・学生無料	参加費用	500円	(千代田区民	• 学生無料
-----------------------	------	------	--------	--------

講師・出演者	清水宏保/吉井妙子
プロフィール	■清水 宏保(しみず ひろやす) 3歳からスケートを始め、1991年日本高校新記録を出し、全日本スプリントで総合4位に入り脚光を集める。その後18歳でW-cupに初出場初優勝という快挙を成し遂げ、以来長年に渡り、世界のスピードスケート短距離界の第一人者として活躍。喘息を患いながらも長野オリンピック500メートル・金メダル、1000メートル・銅メダル、ソルトレークオリンピック・銀メダルを獲得した活躍は、日本中に興奮と感動を与えた。2010年3月をもって現役を引退。引退後は、喘息の啓蒙活動、講演会・イベントへの出演、執筆活動等、文化人として幅広く活躍中。 ■吉井 妙子(よしい たえこ) 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節ー中嶋悟 F 1五年目の真実』(文藝春秋)で92年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』(新潮社)、『天才は親が作る』(文春文庫)、他多数。

主催	公益財団法人上廣倫理財団			
共催	千代田区立日比谷図書文化館			
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)			
申込期間	2014年05月18日 10:00 から2014年07月23日 18:30			
申込方法	電話(03-3502-3340)、Eメール (college@hibiyal.jp)、来館(1階受付)いずれか にて、①講座名(または講演会名)、②お名前(よみ がな)、③電話番号をご連絡ください			

カレンダー表示	2014年 07月							
■ イベント開催日	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

発信日	2014.05.18	
魯印刷 「彫り	ストに追加	ツイート

@2011 Hibiya Public Library. All Rights Reserved.